

評価項目	ポイント	配点 (満点 100 点)
実施方針	<u>業務理解</u> - 業務目的、業務内容に対する理解があるか。 - 業務実施に対する方針や考え方が、区の施策の方針と合致しているか。	10 点
事業実績	<u>実績・ノウハウ</u> - 本業務に類する事業実績を有しているか。 - 本業務を遂行し得る能力を有し、安定的かつ円滑な業務の遂行が期待できるか。	10 点
実施計画	<u>スケジュール管理</u> - 本業務の全体像を踏まえた計画となっており、業務の確実な実施、運営が見込めるか。 - 教室開催までのプロセスに問題はないか。	10 点
事業内容	<u>教室の実施内容</u> - 対面又はオンラインの講義は、適切な内容となっているか。 - 教室に適した会場を提案しているか。 - 教室開催の周知方法は効果的か。 - 参加者の日本語レベルに応じた、適切なカリキュラムを検討しているか。	20 点
	<u>創意工夫</u> - 日本語能力やコミュニケーション能力の向上が期待できるものとなっているか。 - 独自性に富んだカリキュラムや効果的な教室となるような提案があるか。 - 参加者が出席しやすい環境づくりを行っているか。	15 点
	<u>人員配置</u> - 適切な人員配置を行い、円滑に業務を遂行できる体制となっているか。 - 講師は業務に必要なノウハウ・経験を十分に持っているか。 - 講師欠員時に迅速な対応が可能な体制を確保しているか。 - 従事者及びサポーターへの研修体制は充実しているか。	15 点
見積内容	<u>見積内容</u> 適正な見積額か、又は必要な事業経費が適正に見積もられているか。	10 点
その他	<u>取組意欲</u> - 業務実施への積極的な意欲が見られるか。 <u>連携協力</u> - NPO やボランティア団体など多様な機関と連携・協力して行う取組みや体制等が検討されているか。 <u>法令遵守</u> - コンプライアンスに関する取組みを行っているか。 - 参加者の個人情報管理は徹底されているか <u>緊急時対応</u> - 緊急事態が発生した場合の対応・連絡体制は明確であるか	10 点